

2030年のあるべき姿(ビジョン)






すべての子どもたちに質の高い教育と国際交流の機会を平等に提供することで、多様性を尊重し、平和に貢献できる次世代を育成する社会の実現を目指す。AI技術やEdTechの活用により、地域・所得差による教育格差を是正し、すべての子どもがグローバルに活躍する素地を養える社会づくりに取り組む。具体的には、AIによる英会話練習と海外の同世代との交流を提供するEdTechアプリ「WorldClassroom」を公教育に重点的に導入し、教育格差の是正と国際理解を促進する。国内ホームステイ型国際交流である「まちなか留学」を提供し、国際理解や英語活用の実践機会を拡充。生活困窮世帯向けにはまちなか留学基金を活用し無償提供する。2030年までに全国の児童生徒50%に提供することで、前述の社会づくりを実現していくことを目標としている。

認証期間において特に注力する活動・取組



詳しくはコチラ

取組概要

経済	まちなかENGLISHQUESTの参加者を増やし、「観光×教育」で沖縄観光の価値を高める	外国人と英語で挑戦する探究型フィールドワーク「まちなかENGLISH QUEST」の参加者を増やし、沖縄観光の価値を高める。既存の文化財を活用した徒歩実施により、環境負荷を抑えたプログラムとする。	
社会	実践型英語教育「WorldClassroom」と「まちなか留学」の拡大で、国際交流の機会を提供する	WorldClassroomはAI英会話や海外交流を通じ、地域や所得差に左右されない実践的英語教育を公教育に提供。まちなか留学は外国人宅での短期ホームステイを通じ、留学体験を身近で低コストに実現する。	
環境	国際交流しながら、海や天然資源・生物多様性に関するワークショップやビーチクリーンを行うプログラムの提供	オキナワインターナショナルスクールのサマースクールの中で委託を受けており、授業の一環として沖縄の自然（海・浜辺の生物、生態系やそこに潜む危険、ごみの影響等）を学ぶワークショップを提供している。	
社会	まちなか留学の無償提供	まちなか留学は、外国人宅での短期ホームステイを提供する有償サービスだが、「まちなか留学基金」により生活困窮世帯の子どもには無償提供している。所得に左右されず、質の高い国際教育の機会を実現している。	